



創立151周年

4月号（令和6年4月8日発行）

kurosho-dayori

鉄小だより

<http://www.edu.city.yokohama.jp/sch/es/kurogane/> 横浜市立鉄小学校

はじまりの春 ご入学・ご進級おめでとうございます

校長 玉置 恭美

今年は、桜の開花が少し遅いようです。校庭の桜が一輪また一輪と開いています。昨年、150周年を記念して植樹した「ジンダイアケボノ」という桜が、見事に花開き、子どもたちの新たな学校生活の始まりを、祝福しているかのようです。

4月8日、鉄小学校令和6年度の始まりの日です。着任式・始業式で、在校生たちは新学年としての気持ち新たに、着任された先生方、新しいクラスの担任の先生方と対面。新年度という新たな気持ちと、1つ上の学年になる自覚、ドキドキとワクワクが入り混じったようなピカピカの笑顔が見られます。入学式では、今年度24名の新1年生を迎え、全校児童は179名となります。

入学式前日、入学式準備のために登校した新6年生たちは、大きな声で挨拶。そして、鉄小学校の新しい仲間のために、てきぱきと式場の準備をしてくれました。最上級生として頑張ろうという思いが伝わってきました。全校の子どもたちが、新たなめあてをもって様々なことに挑戦していつてほしいと思います。



横浜市立鉄小学校 学校教育目標

『人とかかわり 創り出す 笑顔あふれる鉄小』

～まちにふれ、土に親しみ、人から学び、ともにのびゆく鉄の子～

- 自ら気づき、考え、粘り強く学び続ける子を育てます。
- 自分らしさを生かし、他者を認め、思いやることのできる子を育てます。
- 健康や安全の大切さに気づき、自らの心と体を大切にすることを育てます。
- まちの伝統・文化や自然環境を大切にし、自らできることに取り組もうとする子を育てます。
- 人とのコミュニケーションを通して、相手の文化や考え方を理解・尊重し、行動しようとする子を育てます。



鉄小学校は、この学校教育目標のもと、多くの地域の方々に見守られながら、豊かな体験活動で、自然や人と関わり、そこから学び、成長していく子どもたちを育てていきます。稲作・梨・野菜等の栽培体験活動で、地域の方と繋がり、子どもたちが多様な学習・体験活動を重ね、自信をつけ、

はじめまして！

他者への思いやりの心を高めていくことを期待します。

緑区三保小学校から異動してまいりました、副校長の穂積隆光と申します。地域・保護者の皆様と協働して、笑顔と元気にあふれる鉄小学校の子どもたちの成長を支えていきたいと思っております。よろしくお願いたします。